



1月号

R 8 . 1 . 1 9

1月「新年を迎えて」

新年あけましておめでとうございます。

2026年(令和8年)が始まりました。

新しい年を迎え、未来に向けて私たちは進まなければなりません。

世界は、この先どこへ向かうのか。

国の利益のために人の命を奪う行為がメディアで報じられているのを見るたび、胸が締め付けられます。

未来を担う子どもたちにとって大切なことは、しっかりと子どもたちが「生きる力」を付けることだと考えます。

学校は子どもたちの命を守りながら、感性を磨き、体験活動を多く取り入れ、子どもたちの主体的で、深い学びを推進したいと考えています。

SNS等で簡単に自分の思いを伝えることができる時代を生きる子どもたちが、自分の発する「ことば」の意味をしっかりと考え、伝えられるように育ててほしいと願っています。

今後も、子どもたちの成長のため、保護者や地域の方のご支援ご協力をお願いいたします。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

校長 曾我部大地

令和8年がスタートしました。今年の午年は、60年に一度巡ってくる「**丙午(ひのえうま)**」にあたり、飛躍や前進、情熱や変化を年とされています。挑戦や目標達成、飛躍にできる1年になるよう、私たち教職員も常に最善を目指し、全力で教育活動に取り組んでまいります。本年も、保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



人権・同和教育参観日のご案内 1月23日（金）

人権について親子で学ぶ良い機会になると思いますので、ぜひご出席ください。
尚、当日はできるだけ徒歩か自転車等でお越しください。

< 参観授業 13:30~14:15 >

	本時のねらい
1年 道徳 「はしのうえのおかみ」	身近な人たちと温かい心で接し、親切にしようとする心情を育てる。
2年 道徳 「ぼく」	生きていることのすばらしさを感じ、生命を大切にしようとする心情を育てる。
3年 道徳 「ぼくのなみだ」	友達を思うまさひこの行動を通して、いじめ解消に向けて行動しようとする心情を育てる。
4年 道徳 「いっしょになって、わらっちゃだめだ」	身の回りにある差別やいじめに気付き、正しいと判断してことは、自信を持って行おうとする心情を育てる。
5年 道徳 「変わっていくぼくの心」	日常生活の中にある差別をなくしていこうとする態度を育てる。
6年 学級活動 「権利の熱気球」	身近にある様々な権利の順位付けをする活動を通して、人権の大切さを考えることができる。
5組 道徳 「いのちのまつり」	生命は先祖からつながっていることを知り、家族や生命を大切に作る心情を育てる。
6組 道徳 「家族じまん」	家族の一員としての自覚を持ち、家族みんなで協力し合っって楽しい家庭を作ろうとする心情を育てる。
7組 自立活動 「自分の気持ちを考えよう」	いろいろな場面で自分ならどう思うか話し合う活動を通して、自分と他者の感じ方の違いを知り、より良い対処法について考えることができる。

< 人権・同和教育講演会 14:35~15:30 >

鴻上 基志 先生（新居浜市教育委員会人権教育課人権啓発指導員）

演題：『インターネットをみんなを幸せにする道具にしませんか？』

※ 5・6年生児童も参加します。連絡フォームにて出席の返事をしていない方も、ご都合が付けばぜひご参加ください。多くの保護者の皆様のご参加、お待ちしております。



教育目標 「豊かな心を持ち、たくましく生きる児童の育成」

校訓 「未来をひらこう」

児童像 「考える子」「やさしい子」「がんばる子」

< 金栄小学校HP <http://kinei-e.esnet.ed.jp/cm s> >